

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	神根出張所管理運営事業		コード	担当課係	吉永総合支所総務課庶務係
			06-01-12-05	担当者	春名美郎
事業実施期間	平成17年度～		電話	84-2512	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健全で自立したまちづくり			
	中項目	簡素で効率的な行政運営			
	小項目	その他の事務管理			
	施策	財産管理			

事業について	
目的	合併後の出先機関としての機能維持
対象 (誰のために)	神根地区民(約900名)外
内容	住民票・印鑑証明の交付及び税の諸証明並びに収入金の収納業務、庁舎管理に関すること

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
諸証明、収入金収納業務	60 件		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,245	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	3,180	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	4,425	一般財源等	4,425	合計	0	一般財源等	0

必要人員	1.05	人
結果指標名	1件あたりの事業費	
結果指標量	73,750	
単位	円	
対前年比	-	
事業費	4,425,000	円
単位当たりコスト①	73,750	円

結果指標名	1件あたりの事業費	
結果指標量	73,750	
単位	円	
対前年比	-	
事業費		円
単位当たりコスト②		円

事業の成果			
成果指標名	1件あたりの事業費	式又は説明	年間事業費/総受付件数
成果指標量	73,750		
対前年比	-	0.00%	
到達目標値	29,500	到達目標年度	平成22年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	交通手段の不便な地域で、高齢者が多く、利用件数は多くないが、地域住民にとって必要な事業である。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	コスト削減は必要であり、臨時職員を導入しているが、他に有効な手段がない。
	手段の最適化	
	職場の効率化	
有効性の評価	目的達成度	この地域は高齢者が多く、取扱件数が少ないが、地域住民のためにも必要である。
	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	評価区分
コメント この地域は高齢者が多く、取扱件数が少ないが、地域住民のためにも必要である。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	73,750
目標値 結果指標量②	44,250

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	出張所の業務をPRする	平成19年度	PRにより利用者の増が見込める

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。